

つくば市記者会 御中

発信日：令和4年（2022年）7月12日（火）

発信元：つくば市 都市計画部 総合交通政策課

取材依頼 周知依頼 募集告知 その他

つくバスの早発及び接触事故について

昨日、つくバス「①小田シャトルの早発」及び「②上郷シャトルの接触事故」が、それぞれ発生しました。

【発生日時】

事案① 令和4年7月11日（月） 19：30（つくばセンター19：35発 筑波窓口センター行き）

事案② 令和4年7月11日（月） 21：47頃（つくばセンター21：20発 とよさと病院行き）

【概要】

事案① つくバス小田シャトル24便が発車時刻を見誤り、「つくばセンター」停留所を5分早い19：30に乗客8名を乗せて出発。その後、運転手は次の「花園」停留所で早発したことに気が付き、バスが転回できる「桜窓口センター」で折り返して「つくばセンター」に戻り、新たに乗客3名を乗せて、定刻から16分遅れで運行を再開しました。

事案② つくバス上郷シャトル24便が県道24号線を走行中、「酒丸」停留所を通過した後、車線が一部狭窄した場所において、つくバスと対向車（軽トラック）が接触し、相手方車両の右側サイドミラーを破損させる事故（つくバスの擦過痕は確認できず）が発生しました。この事故によるけが人はいませんでしたが、45分の遅延が生じました。なお、事故発生後、乗客2名の移動手段としてタクシーを手配しましたが、2名はバスを降車し、徒歩で目的地に移動されました。

【その他】

つくば市から運行事業者である関東鉄道（株）に対して、安全運行の徹底、再発防止に努めるよう指示をしました。